**記 入 例**

【記入上の注意】

１　この報告書は、障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号。以下｢法｣という。）第43条第5項の規定による報告を行わなければならない事業主及び法第44条から第45条の３までの規定により厚生労働大臣の認定を受けた事業主の身体障害者、知的障害者又は精神障害者の雇用状況(法第44条の特例における子会社（以下「特例子会社」という。）、法第45条の特例における関係会社（以下「関係会社」という。）、法第45条の２の特例における関係子会社（以下「関係子会社」という。）及び法第45条の３の特例における特定事業主（以下「特定事業主」という。）に雇用される労働者を含む。）について作成するものとし、この報告書により雇用状況を報告する労働者を現に雇用している事業主（以下「実際の雇用主」という。）ごとにそれぞれ別葉とすること。

２　｢事業主｣の氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）について記載すること。ただし、法第45条第1項又は法第45条の２第1項の認定を受けた事業主については、「事業主」は「親事業主」と、法第45条の３第1項の認定を受けた事業協同組合等については、「事業主」は、「事業協同組合等」とすること。

３　「事業主」の「氏名」及び「主たる事務所の所在地」欄には、事業主が個人である場合には、当該事業主の氏名及び当該事業主の住所を記載すること。

４　「事業の種類」欄には、当該企業又は事業協同組合等の主たる事業の種類を日本標準産業分類の中分類により、産業分類番号及び名称を記載し、同欄の（　）内には、例えば「ボール盤製造」、「自動車ボデーのプレス加工」などのように事業の内容を詳しく記載すること。

５　「事業所の数」欄には、当該企業又は事業協同組合等に属する本社、支社、支店、営業所、工場、事務所等すべての事業所の合計数を記載すること。

６　「④」欄には、当該事業所の主たる事業の種類が障害者の雇用の促進等に関する法律施行規則（昭和51年労働省令第38号）別表第４の除外率設定業種欄に掲げる業種に該当する場合においては、当該主たる事業の内容を具体的に記載し、記載事業の種類に係る除外率を記載すること。

７　「⑤（イ）」欄及び「⑥(ホ)、(ヘ)、(ル)、(ヲ)、(レ)」欄には、短時間労働者及び特定短時間労働者の数は含めないこと。

８　「⑤(ニ)」欄には、「⑤(ハ)」欄の数に除外率を乗じて得た数（その数に１人未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた数）を「⑤(ハ)」欄の数から控除した数を記載すること。

９　「⑥」欄及び「⑦」欄の（　）内には、内数として基準日以前１年間に新規に雇い入れた者の数を記載すること。

10　「⑤(ハ)、(ニ)」欄及び「⑥(ヌ)、(タ)、(ネ)」、「⑦」欄には、小数点以下第１位まで記載すること。

11 「⑧」欄には、小数点以下第３位を四捨五入した数を記載すること。

12 「⑨」欄には、「⑤(ニ)」欄の数に法定雇用率を乗じて得た数（その数に１人未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた数）から、「⑦」欄の数を控除した数を記載すること（小数点以下第１位まで記載すること）。ただし、その数が０を下回る場合は、０を記載すること。

　なお、法定雇用率は一般の企業にあっては100分の2.5であること。法施行令別表第２に掲げるものにあっては100分の2.8であること。

13　｢障害者雇用推進者｣とは、法第78条の規定に基づいて選任される者をいうものであること。

**＊子会社特例・関係会社特例・企業グループ算定特例・事業協同組合等算定特例の適用を受ける事業主の場合の**

**記入上の注意点（法第44条から第45条の3の規定の適用を受ける事業主の場合）**

○　ハートフル条例の対象となる事業主（以下「条例対象事業主」という。）が、特例子会社、関係会社、関係子会社又は特定事業主の場合、「会社名」欄に名称及び代表者名を記載し、「事業主」欄には親事業主又は事業協同組合等の名称及び代表者名を記載する。

条例対象事業主が、親事業主又は事業協同組合等である場合には、「事業主」欄に親事業主又は事業協同組合等の名称及び代表者名を記載すること。

○　「特例子会社、関係会社、関係子会社又は特定事業主の別」欄には、条例対象事業主が、特例子会社である場合には「特例子会社」に、関係会社である場合には「関係会社」に、関係子会社である場合には「関係子会社」に、特定事業主である場合には「特定事業主」に○を付けること。

○　条例対象事業主が関係会社特例・企業グループ算定特例・事業協同組合等算定特例の適用を受ける事業主の場合には、様式１号その２にグループ全体の身体障害者、知的障害者又は精神障害者の雇用状況を記載する。なお、条例対象事業主が親事業主又は事業協同組合等である場合は、「親事業主」欄に名称及び代表者名を記載し、条例対象事業主が特例子会社、関係会社、関係子会社又は特定事業主の場合は、「親事業主」欄に親事業主又は事業協同組合等の名称及び代表者名を記載する。



年6月1日現在

様式第1号その1(第3条関係、様式第11条関係)